



縦の木立ち



【第19号】

教育目標 「大きな夢をもち、互いに高め合い、挑戦し続ける生徒」

令和2年2月5日
(水曜日)

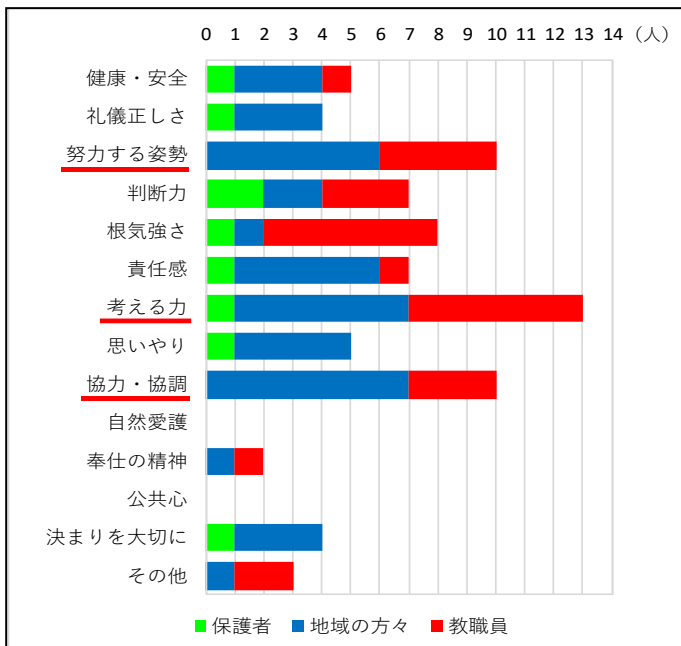
文責
大熊中学校
新井田 克生

〒965-0003 福島県
会津若松市一箕町
大字八幡字門田 9-2
TEL 0242(23)7214
FAX 0242(37)7157

令和元年度重点目標 「目標に向かって、最後までやり抜く生徒」

令和2年度教育課程編成に関するアンケート結果から①

本校生徒に身に付けてほしいこと



お忙しい中にもかかわらず、令和二年度の教育目標と重点目標を設定するために、保護者や地域の方々からアンケートのご協力をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。学校だよりを通して、調査結果の一部をご報告いたします。

左のグラフは、本校生徒に身に付けてほしい資質や能力を集計した結果です。調査は、「健康・安全」をはじめとする十四の項目から三つを選んでいただく方法で行いました。全体としては、「考える力」「努力する姿勢」「協力・協調」が上位となっておりますが、保護者、地域の方々、教職員それぞれの立場によって、生徒に身に付けてほしい資質や能力に違いがあることが分かります。

【保護者のお考え】

今回は、二世帯からの回答を寄せていただきました。世帯間で重複する回答がほとんどなく、身に付けてほしい資質や能力が多岐に亘っていることが分かっています。

【地域の方々のお考え】

「生徒は地域の宝」とのお考えで回答を寄せてくださったと考えられます。「協力・協調」が最も多く、「努力する姿勢」「考える力」が後に続きます。

変化の激しい未来を生き抜くために、こんな資質や能力を：：という地域の方々からの温かい励ましと受け止めております。

【教職員のお考え】

「根気強さ」「考える力」「努力する姿勢」との回答が上位となりました。生徒一人一人の進路や夢の実現を見据えた回答であると考えております。

【生徒の振り返り】

生徒は、自らの学校生活について、四段階で評価しました。

〈結果が高い項目〉

- ・ 学校の施設や設備は安全で使いやすい。
- ・ 先生方からよく理解してもらい、よい点を認めてもらっている。

先生方から言われたことを改善しようとしている。

授業や学校行事において、ICT機器（タブレットやパソコン等）を活用している。

〈結果が低い項目〉

早寝・早起き・朝ごはんを実践し、よいリズムで生活している。

学習面や生活面において、目標に向けて計画的に取り組むことができている。

【保護者や地域の方々の記述（抜粋）】

- ・ 生徒数が少ないので、役割等が多くなってしまふことがあるので、生徒の気持ちや体調を考えて進めてほしい。
- ・ 先生と生徒の仲がよく、子どもから先生の話が出てくる。
- ・ 文化祭などを見ていると、生徒一人一人がしっかりしているようで、現在のまま十分生徒は幸せだと思います。
- ・ 柏陽祭、毎回感動しています。生徒の皆さんの頑張りが身近に感じられるステキな時間でした。
- ・ 生徒も減少しているので、伝統ある大熊中学校を存続するよう願っています。

生徒が少ない中、どのような集団にしていきたいのか。

皆様からいただいた貴重なご意見を参考にしながら、令和二年度の教育目標と重点目標を検討していきたいと思えます。